

医学領域生物学

Medical Biology

教授 谷井 一郎 Ichiro Tanii
助教 荒舘 忠 Tadashi Aradate

◆ 研究概要

谷井一郎：受精関連分子の同定と機能解析および生殖細胞分化に関する細胞内構造と分子に関する研究。
荒舘 忠：植物由来天然生理活性物質の探索と応用に関する研究。

◆ 学会報告

- 1) Tanii I, Aradate T, Takasaki I, Komiya A. Cumulus cell-derived cytokines mediate local cross-talk between sperm and cumulus cells. IFFS/JSRM International Meeting; 2015 Apr 26-29; Yokohama.
- 2) 谷井一郎, 荒舘 忠, 高崎一朗. 精子-卵丘細胞相互作用におけるサイトカインの役割. 第 120 回日本解剖学会総会; 2015 Mar 21-23; 神戸.
- 3) 荒舘 忠, 谷井一郎, 小宮 颯. マウス精子の超活性化を誘導するフラバン二量体の作用機構の解析. 日本農芸化学会 2015 年度大会; 2015 Mar 26-29; 岡山.

◆ その他

- 1) 井上頌子, 三橋陽平, 蜂谷美礼, 荒舘 忠, 片桐達雄. IgE 受容体シグナルにおける Swiprosin-1 の脱顆粒制御. フォーラム富山創薬第 41 回研究会; 2015 May 28; 富山.
- 2) 金井宏夢, 松崎高明, 笹嶋泰嵩, 石川紫乃, 蜂谷美礼, 荒舘 忠, 片桐達雄. ハチノスタケ抽出液によるマクロファージ抗腫瘍活性化. フォーラム富山創薬第 41 回研究会; 2015 May 28; 富山.
- 3) 若林ののか, 小川 真, 井上頌子, 蜂谷美礼, 荒舘 忠, 片桐達雄. マクロファージの TNF- α 産生シグナルに於ける Swiprosin-1 の役割. フォーラム富山創薬第 41 回研究会; 2015 May 28; 富山.
- 4) 谷井一郎. iPS 細胞によって見えてきた医療. 富山市民大学教養講座; 2015 Aug 24; 富山.